

## 中間評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	④	計画名	持続可能な下水道事業の推進 (防災・安全)(その3)	事業主体	滋賀県
				施工箇所	大津市 他

(意見)

○事業の進捗状況について

計画に位置付けた以下の事業等について、計画どおり進捗していることを確認した。

(主な事業)

- ・ストックマネジメント計画実施（管路設備等）
- ・ストックマネジメント計画実施（水処理設備等）
- ・ストックマネジメント計画実施（ポンプ設備等）
- ・処理場・ポンプ場施設の耐震化

○事業効果の発現状況について

ストックマネジメント計画に基づく改築更新により下水道機能の確保及び老朽化の抑制による安定性を確保することを確認した。

耐震対策について、①人命の保護、②導水機能等の確保、③消毒・沈殿機能等の確保の順で優先順位を設定しており、改築更新に合わせて、計画的に耐震対策を推進していることを確認した。

○評価指標の目標値の実現状況

計画期間内に改築を必要とする施設の対策実施率は、令和9年度末最終目標値の100%に対して、令和7年度末中間評価時点での実績値は57%であり、計画通り事業が進捗していることを確認した。

温室効果ガス年間排出量原単位は、令和9年度末最終目標値の95%に対して、令和7年度末中間評価時点での実績値は104%であり、達成に向けて引き続き省エネルギー化やN2O排出削減に向けた技術導入を推進することを確認した。

計画期間内に耐震性能を確保すべき施設における耐震対策の実施率は、令和9年度末最終目標値の100%に対して、令和7年度末中間評価時点での実績値は52%であり、概ね計画通り事業が進捗していることを確認した。